# 串間市立図書館新刊情報

## 一般書　2月号

【内容紹介】
5年間で1000万円貯めたヒミツ、教えます! 毎月のやりくり、家事、食費、買い方、NISA…。もともと浪費家で貯金0円で結婚した著者が試行錯誤して行き着いた、簡単で真似しやすいお金が貯まるアイデアを紹介します。

【内容紹介】
自宅で最期を迎えるためには。住生活コンサルタントの著者が、「最期まで自宅」が幸せな4つの理由を示し、そのためにやるべきことを提案。自分の老いを直視しながら、楽しく、自立した暮らしを続けることを伝える。

【内容紹介】
生きて、真実を語り継げ−。本能寺の変までのダイジェストとその後400年にわたり明智一族に待っていた数奇な運命を描く。光秀の末裔が明かす、歴史捜査ミステリー。藤堂裕のコミック「信長を殺した男」外伝も収録。

【内容紹介】
障害児を授かった時、私たちは何を思いどう行動するか。幼い命をめぐり、親が障害を受容することの難しさや、医師の苦悩、出生前診断技術の進歩によって深まる迷いなどを綴る。医療サイト『ヨミドクター』連載に加筆し書籍化。

【内容紹介】
旬のコスメで垢抜ける、靴とバッグを身軽に、デニムは流行より形で選ぶ、“襟元に白”でレフ板効果…。流行、定番、肌、カラダが変わっていく48歳からのおしゃれを楽しくする53のヒントを紹介します。

【内容紹介】
警察学校第百二期短期課程の教官を務める風間公親に、校長の久光が命じたのは、「退校者ゼロ」の模範教場を作ることだった。風間はミッションをクリアできるのか!? 『STORY BOX』掲載を単行本化。

【内容紹介】
超多忙なベンチャー企業に雇われた家政婦。心がほっとする彼女の料理に、不規則な生活を送る社員たちは、徐々に自分の生活を見つめ直し…。滋味溢れる連作短編集。双葉社web文芸マガジン『COLORFUL』連載を書籍化。

【内容紹介】
映画監督・是枝裕和が女優・樹木希林と初めて出会った2007年から、彼女が亡くなる2018年までの間に『SWITCH』で行ったインタビューをもとにした書。「演じること」を巡る彼女の言葉にフォーカスする。

【内容紹介】
死にたいは心が呼吸できないということ。「気にすることない」に傷つく…。子どもたちが悩んでいるのは病気や症状ではない。思春期外来で漏らす言葉から見える、誰にも打ち明けられなかった本当の困りごとを紹介する。

【内容紹介】
平成元年。新聞記者の俺は大学時代の友人のアドバイスで、これから始まる平成全ての大晦日に、その年一番印象的だった事件や出来事を聞くインタビューを行うことを決め…。100人の架空のインタビューで繋がる物語。

【内容紹介】
腸内環境を整えて免疫力を高め、病気を防ごう! 腸内細菌や腸内環境の仕組み、免疫力を高める食事や食べ方、生活習慣などを、Q&A形式でわかりやすく紹介する。

【内容紹介】
破戒、復讐、嫉妬、欺瞞、贖罪…情念の炎に、心の凝りが燃え盛る−。「山姥」「小鍛冶」「善知鳥」「葵上」といった、能の名曲からインスパイアされた8編の物語を収録する。『なごみ』掲載を書籍化。

【内容紹介】
17年前の夏、人気絶頂の女性シンガー・香織はステージから転落し、築き上げてきたものを全て失った。残ったのは全身不随の身体と鮮明な意識、そして大嫌いな家族だけ−。生と家族の根源を問う作品。『新潮』掲載を単行本化。

【内容紹介】
両親の愛を享受できなかった記憶に抗い続ける橙子は、一見平穏な生活を送りながらも、時に息子に怒りをぶつけてしまう。その姿は、嫌悪していた父親そのもので…。親子の愛憎を抉る長編小説。『小説新潮』掲載を加筆し書籍化。

【内容紹介】
羽柴秀吉と千利休に雇われ、謀反人と逃げ延びた敵を探す旅をする曾呂利新左衛門は、信長に反旗を翻し逃走する荒木村重を偶然捕らえた。この首の価値はいかに。曾呂利は村重の身柄を利休に引き渡すが…。著者初の長編歴史小説。